

2019年7月16日

ディップ株式会社

技能実習生・留学生の94.0%“特定技能”制度に興味あり 現在、76.0%が「特定技能」対象14業種にて就業

ディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼CEO：富田英揮、以下当社）のディップ総合研究所は、「在日外国人の就業実態」のアンケート調査を実施しました。対象者は在留資格「技能実習」「留学」を持つ、日本での就業者です。

調査結果サマリ

1. 76.0%の在日外国人、「特定技能」制度対象14業種が現在の就業先
2. 94.0%の在日外国人が在留資格制度「特定技能」に興味、留学生の80.0%は「日本での就職・進学」を希望
3. 日本で働いてみて困ったこと1位「就業時間が長かった」約3割



「在日外国人の就業実態調査」：<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=349>

調査結果からわかる採用企業側の採用力強化ポイント

在日外国人の「日本で働く目的・理由」、「実際に日本で働いてよかったこと」とともに1位に「自国より年収が高い」が挙げられ、年収を含む多数の項目で、「日本で働く目的・理由」よりも、「実際に働いてよかった」と感じている割合が上回る結果となっています。当初は目的・理由としていなかったことでも日本で働いてみて、様々な場面でよかったと感じているようです。

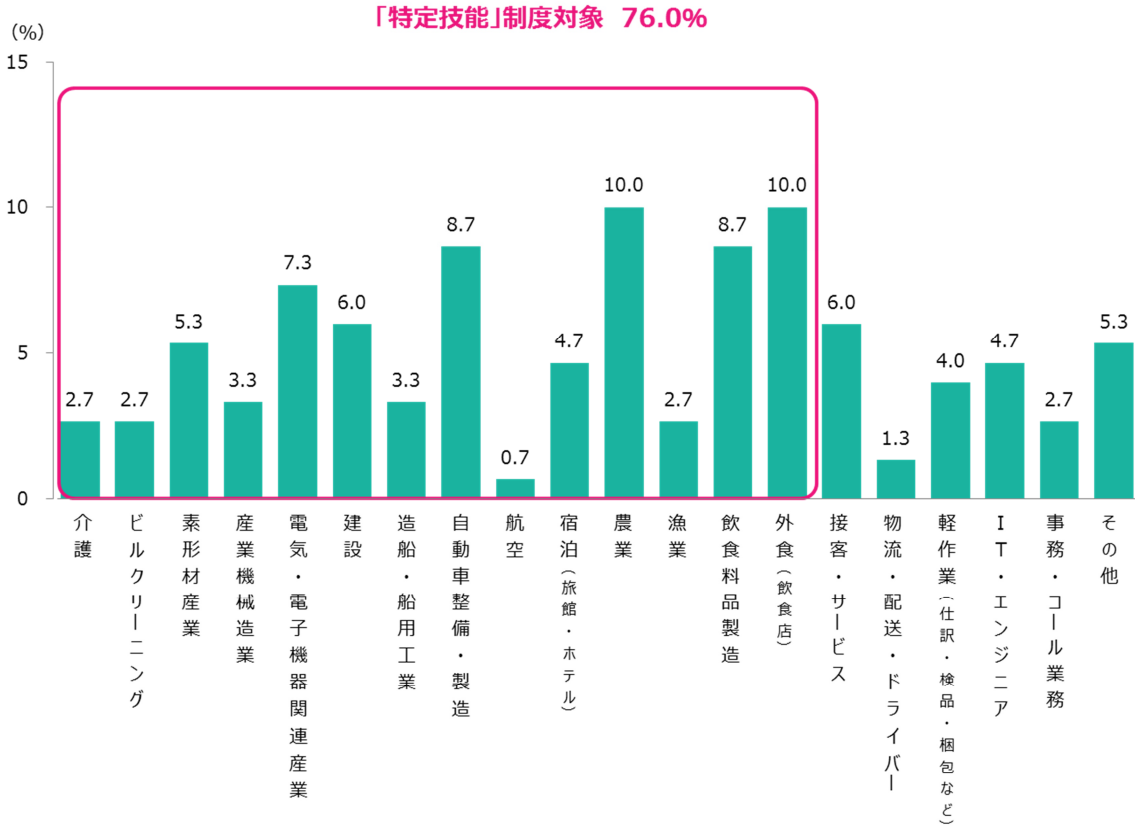
一方で、唯一「最先端の技術を学べる」という項目のみ、「実際に働いてよかった」と答えた割合が下回っており、当初期待した結果が得られなかった項目もありました。

今後、さらなる外国人労働者が増えることが見込まれるなか、日本での就業メリットの訴求はポイントになるでしょう。受け入れる企業では外国人が日本で働く目的・理由など把握し希望に沿っていくことで、満足度向上、定着につなげられそうです。

調査結果概要

1. 76.0%の在日外国人、「特定技能」制度対象 14 業種が現在の就業先

Q. 現在の職業または業種としてあてはまるものをお選びください。 n=150



※素形材産業 (金属プレス加工など金属などの素材の加工・組立)

※産業機械造業 (建設機械、農業機械など、工場で使用される機械全般の製造)

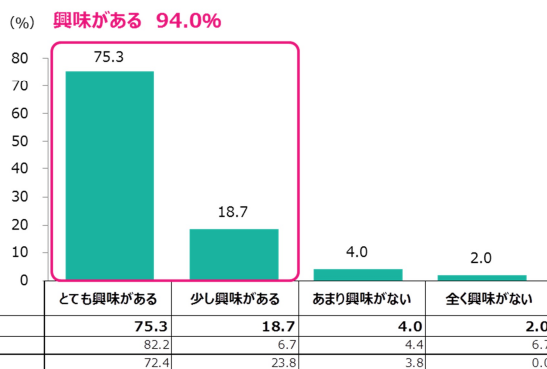
※電気・電子機器関連産業 (電気: 洗濯機、冷蔵庫、電池、電子: ラジオ、テレビ、携帯電話の製造)

2. 94.0%の在日外国人が在留資格制度「特定技能」に興味、留学生の80.0%は「日本での就職・進学」を希望

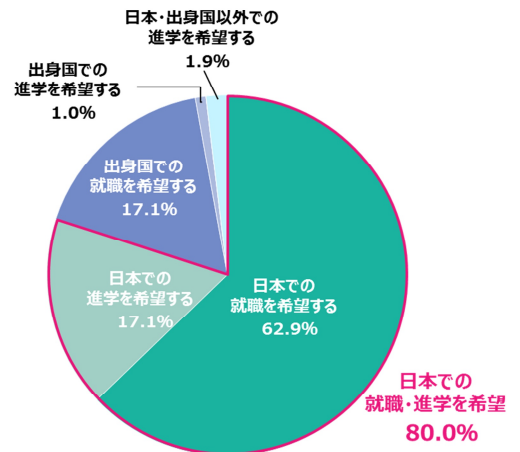
Q. 現在の職業または業種としてあてはまるものをお選びください。 n=150

Q. あなたの現在の教育課程が修了した後の進路希望をお教えてください。 n=105 (在留資格「留学」のみ)

特定技能への興味

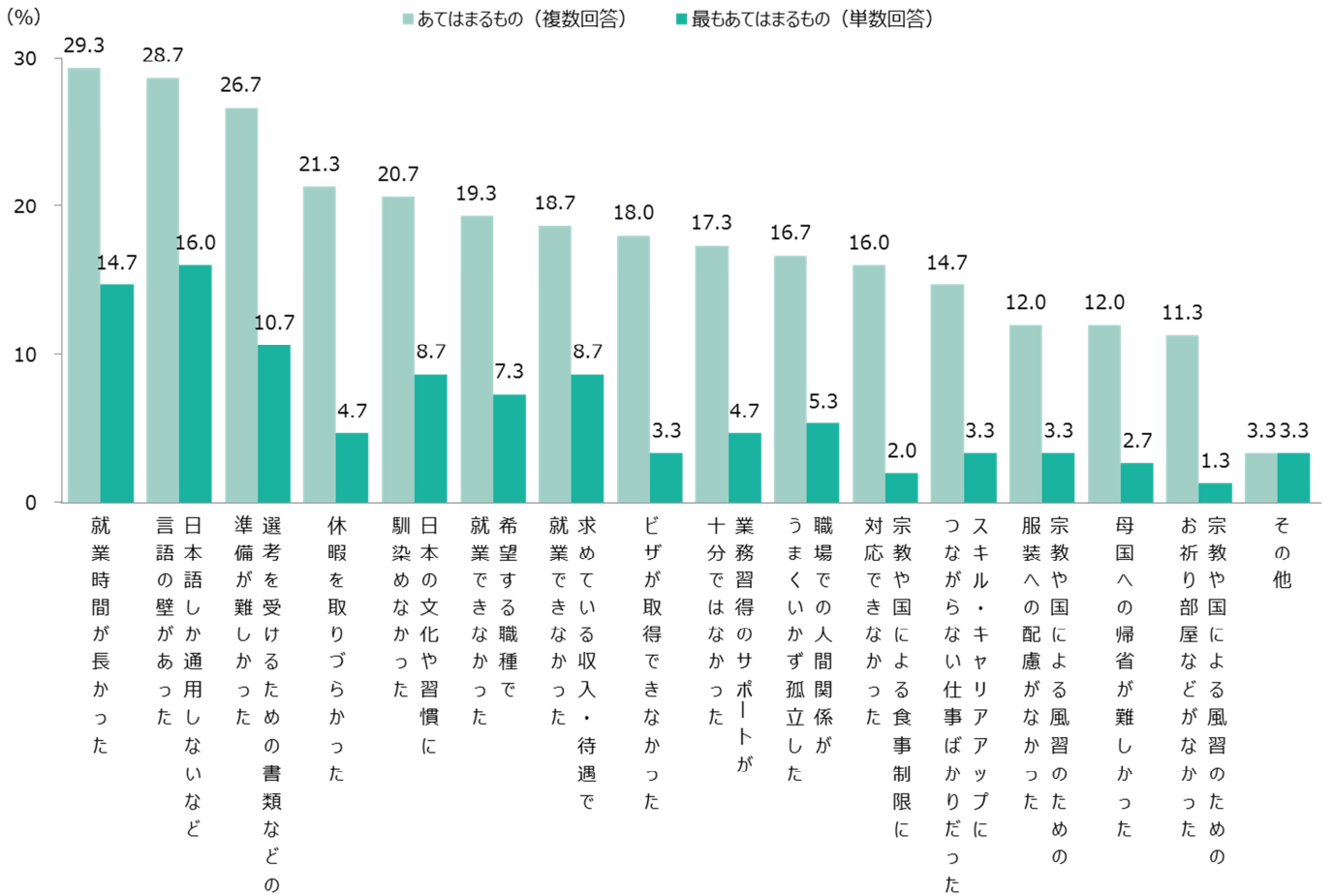


留学生の進路希望



3. 日本で働いてみて困ったこと1位「就業時間が長かった」約3割

Q. あなたが日本で働いて困ったこと・思っていたより不満だったこととしてあてはまるものをすべてお選びください。また、そのなかで最もあてはまるものを1つお選びください。 n=150



その他、調査の詳細は下記 URL にて公開しています。

「在日外国人の就業実態調査」：<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=349>

在留資格「技能実習」「特定技能」の制度について

「技能実習」は、我が国が先進国としての役割を果たしつつ国際社会との調和ある発展を図っていくため、技能、技術又は知識の開発途上国等への移転を図り、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的としております。

「特定技能」は、深刻化する人手不足に対応するため、生産性向上や国内人材の確保のための取組を行ってもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野において、一定の専門性・技能を有する外国人材を受け入れる制度です。

調査概要

調査設計・分析：ディップ総合研究所 ディップレポート編集室 川上 由加里

調査名：ディップ総合研究所「在日外国人の就業実態調査」

調査手法：インターネット調査（楽天インサイト調べ）

調査対象：現在、日本で就業している外国人（国籍：中国・ベトナム・フィリピン）

調査実施時期：2019年5月13日（月）～2019年6月3日（月）

有効回収数：150サンプル（各国50サンプル）

当調査結果を引用・転載される際は、下記表記をお願いいたします。

出典：在日外国人の75.3%が新たな在留資格“特定技能”制度にとても興味がある” 留学生のうち62.9%は「日本での就職を希望する」
（<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=349>）

インターネットメディアへご掲載いただく場合は、ディップ総合研究所TOPページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/>)または、アンケート調査結果ページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=349>)のURLを記載ください。

ディップ総合研究所 概要

ディップ総合研究所は、アルバイト・パート・派遣社員・正社員など働く人すべての気持ちや本音・許容や理想を、調査を通して明らかにするため、2019年1月17日に開設しました。経営層から人事・採用担当者向けに、“採用活動やその後の育成・定着を成功に導く”実践的なコンテンツを提供することで、「採用された人材が活躍し、働く人と企業がともに輝ける社会」の実現を目指します。

ディップ総合研究所：<https://www.baitoru.com/dipsouken/>

当社概要

当社は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、正社員・契約社員求人情報サイト「バイトルNEXT」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する存在となる事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2019年2月期売上高421億円。

2016年には「dip AI.Lab」を設立。日本初のAI専門メディア「AINOW」や日本初のAIスタートアップ支援制度「AI.Accelerator」の運営などを行っています。

社 名：ディップ株式会社

代 表：代表取締役社長 兼 CEO 富田 英揮

本 社：東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー31F

電 話：03-5114-1177（代表）

設 立：1997年3月

資 本 金：1,085百万円（2019年5月末現在）

従業員数：1,967名（2019年4月1日現在の正社員）※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトルNEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、他

U R L：<https://www.dip-net.co.jp/>

< 報道に関するお問い合わせはこちら >

ディップ株式会社 川上・柳澤

TEL: 03-6628-4075 / e-mail: dipsouken-info@dip-net.co.jp